

**「京都ジョブパーク事業 スキルアップ支援業務」  
評価・採択基準**

**1 評価基準**

項目	細項目	評価の着眼点	配点
業務全体にかかる事項	配置人員	・事業実施に当たり、組織体制（事業責任者の配置、緊急時の対応、講師の手配）や自社のバックアップなど、安定した運営を図ることが期待できるか。 ・配置予定者について、これまでの経歴・実績、現在の職位等から仕様書に記載の基準に準じた業務運営を行うことが期待できるか。	15
	事業計画	・各業務の実施及び完了に至るまでの事業計画が明確に説明されていて、十分な時間が確保されているか。	5
	類似業務の実績	・類似業務を行った実績があり、セミナー運営や能力育成について十分な成果を収めており、安定的・効果的な業務運営が期待できるか。	5
	コロナ禍を踏まえた対応策	・受講者及び従事者の感染防止対策について具体的な対策が示されているか。 ・新たな生活様式に対応した講座の運営が期待できるか。	10
<b>小計</b>			<b>35</b>
個別業務にかかる事項	講座内容	・提案された講座内容・手法・運営により企業が求めるヒューマンスキル及び就職活動に必要なテクニカルスキル等の効果的な修得が期待できるか。 ・コミュニケーション力、理解力等に一定の課題を持つ受講者の受入れ体制が期待できるか ・各講座の趣旨や対象者に応じた実用的かつ効果的な講座を行うことが期待できるか。 ①求職者の年齢や特性、就職活動の課題等をふまえた各求職者の最適な就職の実現に資する研修の実施 ②就職氷河期世代の正規雇用化の支援 ③中高年齢者の再就職やセカンドキャリアへ向けた就労支援 ④高齢者層の就労意欲の喚起等、社会参加に向けた支援 ⑤企業従業員等の定着支援	15
	担当講師	・予定されている講師の経歴・経験等から社会人基礎力、テクニカルスキルなどに関する知見のある者の配置が期待できるか。 ・受講者の多様なニーズに対応できる講座を行うことが期待できるか。	5
	講座の運営	・受講者の誘導について工夫を行い、利用者の受講申込につながる体制が期待できるか。 ・講座の企画、準備、案内から受講結果の活用まで具体的な提案がなされ、京都ジョブパークの就職支援に有効な運営が期待できるか。	15
	職業訓練	・「学生就職センター」や「新卒応援ハローワーク」と連携し、就職活動に困難性を有する大学生等に対して効果的な内容の訓練や、受講生の特性にあった実習受入企業の確保が期待できるか。	5
<b>小計</b>			<b>40</b>
連携	他コーナーとの連携	・京都ジョブパークの各コーナーやハローワーク及び職業訓練施設等の関連機関等との効果的な連携について、具体的な提案がなされているか。	5
府内企業	本拠・拠点の所在	・提案者の本拠・事業拠点が府内にあるか。	5
価格点	経費見積	・提案の総額が、事業の実施に必要な経費等が適切に見積もられ、事業の対象者や内容、効果等からみて適切な範囲であるとともに、委託上限金額の範囲内か。	15
<b>総合点</b>			<b>100</b>

※上記項目のうち、「府内企業」及び「価格点」については、客観的評価項目として人材確保推進室で採点を行い、その他の項目については、外部有識者が採点及び意見陳述を行った上で、その取りまとめ（平均点の算出等）を人材確保推進室で行う。

## 2 採択基準

採択に当たっては、総合点の高い事業から順に採択する。  
また、採択事業者が採択後に辞退した場合は、事業期間の確保や実施体制を確認した上で、不採択とした事業者のうち、総合点の高かった事業者を辞退事業者に代わり採択するものとする。

### 【評価方法】

◇次の基準に基づいて採点

【配点：15点】 【配点：10点】 【配点：5点】

優れている	15	10	5
やや優れている	12	8	4
普通	9	6	3
やや劣る	6	4	2
劣る	3	2	1

◇府内企業は、以下の基準により採点

【配点：5点】

本拠(本社)が京都府内に所在している。	5
業務推進の拠点(支店等)が府内に所在している。	3
本拠や事業拠点が府内にない。	1

◇経費は、以下の基準により採点

【配点：15点】

満点（15点）×（提案価格のうち最低価格／自社の提案価格） ※小数点以下第3位を切り捨てる。	
上限価格を超過	無効